

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 広川二郎 副委員長 山口 良
幹事 木村雄一・深沢 徹 幹事補佐 飴谷充隆

日時 5月16日(木) 13:00~17:20
17日(金) 9:30~15:15

会場 かんぽの宿有馬(神戸市北区有馬町1617-1. 神戸電鉄:有馬温泉駅下車, タクシー約3分または徒歩約20分.
<https://www.kanponoyado.japanpost.jp/arima/access/index.html> TEL [0467] 41-2533 深沢 徹(三菱電機)

議題

16日

- 4.5 GHz帯/28 GHz帯におけるアンテナ指向性による受信レベル変動
○芳野真弓・杉村独歩・室伏竜之介・萩原弘樹・工藤友章・小林敏幸(日本電業工作)
- 5GのためのITU-Rチャンネルモデルの実験的評価 ○今井哲朗・北尾光司郎・猪俣 稔(NTTドコモ)

A・P研執行部退任記念講演

- 片側短絡されたバラクタ装荷2周波動作一層構造多リング形マイクロストリップアンテナの周波数制御に関する一検討 池田 透・本多祥平・斉藤作義・○木村雄一(埼玉大)
- 合成開口測定法における物理モデルの考察 山口 良(ソフトバンク)
- 2×2素子を放射単位とする並列給電導波管スロットアレーアンテナのサイドローブ抑圧 広川二郎(東工大)

URSI-F 特別講演

- [特別講演](口頭発表)垂直・水平内の2次元配置Massive MIMOを用いたセル設計のための時間・空間電波伝搬モデル 藤井輝也(東工大)

IEEE AP-S Kansai Joint Chapter 特別講演

- [特別講演](口頭発表)宇宙太陽発電衛星とマイクロ波無線送電 賀谷信幸(WaveArrays)

17日午前 A・P研

- モーターによる素子回転を利用した導波管給電型ヘリカルフェーズドアレーの検討
○横川 佳・中本成洋・山口 聡・鈴木雄将・深沢 徹・大塚昌孝・米田尚史・宮下裕章(三菱電機)
- 位相ばらつきを持つマイクロ波電力伝送用進行波型フェイズドアレイアンテナのシミュレーション検討
○長谷川直輝・高木裕貴・太田喜元(SB)
- 導波管2列アレーのトーナメント給電からなる広帯域ミリ波2次元平面アレーの試作特性
○榊原久二男・梅村晴貴・菊間信良(名工大)

A・P研チュートリアル講演

- [チュートリアル講演]ワイヤレス人体計測技術 阪本卓也(兵庫県立大)

17日午後 A・P研

- マルチビームMassive MIMOにおける最適ビームパターンに関する検討 ○工藤明紀・西森健太郎・谷口諒太郎・小川翔太・村松郁也(新潟大)・平栗健史(日本工大)・広川二郎(東工大)
- 64ビームMassive MIMOの屋内実環境における効果 西森健太郎(新潟大)
- 多周波ステップレダMIMOドップライメージングにおける人工蜂コロニー法を用いたスパース素子配列最適化
○谷口 匠・稲葉敬之(電通大)
- 導電性繊維で形成された電磁結合給電型マイクロストリップパッチアンテナの作製精度による放射特性への影響
○市川大暉・前田忠彦(立命館大)
- ストークスベクトルに基づくLバンドPOLARSARデータを用いた針葉樹林と広葉樹林の識別
○斉藤大河・尚 方・來住直人(電通大)

◆IEEE AP-S Kansai Joint Chapter, URSI-F 共催

◎16日研究会終了後懇親会を開催する予定ですので、奮って御参加下さい。

◎IEEE AP-S Kansai Joint Chapter, URSI-F 特別講演の参加費は無料です。

☆A・P研究会今後の予定 []内発表申込締切日

6月20日(木) 機械振興会館[締切済] テーマ:一般

7月17日(水)~19日(金) 東北大[5月10日(金)] テーマ:地下電磁計測, 衛星通信, 電波伝搬, 一般

8月22日(木), 23日(金) 北海学園大[6月10日(月)] テーマ:一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

深沢 徹(三菱電機)

E-mail: ap_ac-secretary@mail.ieice.org